

2011年8月29日

各 位

株 式 会 社 大 京

当社分譲マンションにおける建て替え報道について

8月27日（土）から29日（月）の新聞およびテレビ等において「構造欠陥で異例の建て替え 大京、川崎のマンション」などの見出しにより、当社が過去に分譲したマンションについての建て替えに関する内容が報じられました。

報道にあります「ライオンズマンション京町」（川崎市川崎区）は、1997年3月に竣工したマンションであります。木片などの異物混入という施工不具合が判明し、当該マンション管理組合さまが協議を重ねた結果、建て替えを行う決議がされたことは事実でありませぬ。

売主である当社と施工会社である東亜建設工業株式会社は、施工不具合を事実として認識しており、まずは問題解決を迅速に図り、居住者さまの不安を早急に取り除くための措置を優先することとし、現在、誠心誠意、管理組合さまとの協議を進め、建て替えに協力しております。

なお、当社では、売主の立場として従来から法的事項はもとよりの確な品質管理を行っておりますが、さらに2000年10月にスタートしました「住宅性能表示制度」において、第三者評価機関の審査による設計および建設の2種類の「住宅性能評価書」を取得するとともに、社内にも品質管理を行う専門部所を設置するなど、品質管理体制を構築しております。また、「住宅性能表示制度」導入以前のマンションについても大規模修繕工事および日常業務における点検などにより、本件以外のマンションについては問題がないと判断しております。

一方、本件は施工不具合に起因するものであり、施工会社である東亜建設工業が確実に施工管理を行ってれば、このような問題は起きることはなく、大変遺憾であり、今後、施工会社への責任を追及してまいります。

引き続き、自社内の検査体制および施工会社に対する建築施工管理の指導徹底等のより一層の強化を図り、高品質の分譲マンションを供給してまいります。

以 上

一部報道において、鉄筋不足による建て替えと報じられていますが、当社が確認したものではなく、外部より提供された資料などから推測されたものであります。

本件に関する問い合わせ先

株式会社大京 広報・IR室（担当：関山、伊奈）03-3475-3802